

事業所名	従業員規模	所在地	支援テーマ	支援回数
株式会社カワムラファーム	5人	高知県本山町	新規事業(ヤーコン)を進めていく上での経営戦略について	専門家派遣回数 2回

相談内容・現状課題

■相談内容

相談者は地域の中心的な経営体として水稻、ショウガ、露地野菜を栽培している。

近年、健康野菜として注目されているヤーコンの栽培も始め、加工品販売を含めて本山町の特産品になるよう力を入れていきたいとして、今後の経営戦略についての相談があった。

■現状課題等

・ヤーコンは県内で生産量が少なく、作物自体が広く知られていない。このため、マーケティングを積極的に行う必要があるが、現状では不十分。

・需要が増加した際に対応できる状況でないため、マーケティングに成功した際の供給増に対応できる生産体制の強化が必要。併せて品質の向上と安定も不可欠。

相談所の支援体勢・伴走支援チームからの改善提案(問題解決方法)

■支援内容

専門家(経営コンサルタント)を中心とした支援チームを編成し、指導、提案を実施。普及組織が継続的にフォローアップを行った。

<ヤーコンの販売戦略>

- ・県外販売の足がかりとすための県民認知度の向上を目的とした直売所への出品提案、その際のPR方法を指導。
- ・販路拡大のためバイヤーを紹介するとともに商談会への参加について指導・助言。

<生産体制の強化>

- ・圃場ごとの生産目標を設定する営農計画の策定支援。
- ・全従業員が取組方針や作業の進捗状況を確認・共有するための定期的なミーティングの導入、ミーティングの際に確認等が必要な事項の整理等について指導・助言。



経営コンサルタントによる指導の様子

支援の成果・その後の状況

■支援の成果・その後の状況

販売戦略について取組の方向性が整理できたことで、経営者の息子(後継者)が中心となって県内の商談会等に積極的に参加している。

生産に関しては、従業員を交えてミーティングを実施する体制がまだ整っていないため、まずは経営者と後継者とで定期的にミーティングを行い、情報共有を始めたところである。



生産したヤーコン

■コーディネーター所感

専門家から指摘のあった課題やアドバイスについては、全てにおいて十分対応できているわけではないものの、指導内容に前向きに取り組んでおり、今後の経営改善に期待が持てる。

息子(後継者)が、販売促進に積極的に取り組んでおり、将来経営を引き継ぎ、より発展していくための地盤づくりが始まっていることから、引き続きフォローアップに努めてまいりたい。